

最近の内視鏡外科の大きな話題は、なんといってもロボット手術であろう。ロボット手術も初期の頃は性能も今ほどよくなく、懐疑的な意見もあったが、近年、性能の向上と経験の蓄積も相まって急速に広がりを見せてきており、腹腔鏡手術が世の中に広がったときと同様の感覚がある。保険適用術式も増えてきており、hinotori®を始めとして国産を含む新規のロボットも市場にどんどん導入されてきている。AIの導入や遠隔手術など、ロボットのメリットを使った新しい医療の在り方も現実味を帯びてきており、今後自動車の開発と同様に手術も快適・安全に行えるようになってくるのであろう。

消化器分野では、ロボット支援下手術を内視鏡外科技術認定制度に申請することが可能になった。技術認定制度は発足から20年近くになるが、本邦のみならず世界中から腹腔鏡手術の技術評価が患者の短期・長期予後に関連することが示されてきている。腹腔鏡手術の難点を克服しているロボット手術において、よりクオリティの高い手術を短いラーニングカーブで習得できるようになると社会的にもメリットが高いと思われる。一方で、時代の変遷とともに技術が急速に進んでゆくのはよいが、複雑なアプローチ方法が増えるにつれ、若手医師の教育が問題になってきている。腹腔鏡とどうすみ分けて教育してゆくの、悩ましく感じるこの頃である。

(長谷川傑)

日本内視鏡外科学会雑誌

(第28巻 第5号) 2023年9月15日発行・隔月刊

Journal of Japan Society for Endoscopic Surgery (Tokyo)

(1部) 価格: 3,080 円 (本体 2,800 円 + 税 10%)

2023年 年間購読料: 18,018 円 (税込) *学会員は学会ホームページから閲覧できます。

編集・発行: 日本内視鏡外科学会 (代表: 坂井義治)

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル 日本コンベンションサービス株式会社内

☎ 03-3503-5917 Fax 03-3508-1257 E-mail: info-jses@convention.co.jp (担当: 平澤)

<http://www.jses.or.jp>

発売: (株)医学書院 (代表: 金原 俊) (本誌担当: 小山, 小路)

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23 (振替口座 00170-9-96693 番)

本誌編集室直通 ☎ 03-3817-5707 (Fax 03-3815-7802 / E-mail: jses@igaku-shoin.co.jp)

販売・PR部直通 ☎ 03-3817-5659 (Fax 03-3815-7804)

電子出版コード 260F2600028005000000

- ・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は日本内視鏡外科学会が保有します。
- ・本誌を無断で複製する行為は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的 (診療、研究活動を含む) で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・JCOPY (株) 出版者著作権管理機構 委託出版物) 本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、(株) 出版者著作権管理機構 (電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。